



ボールの行方に視線が集まる

市民スポーツのつどい

子どもからお年寄りまで358人が参加

誰でも気軽に参加できるスポーツで体力づくりをしようと、市民スポーツのつどいが6月10日、旭スポーツの森公園で開催。競技は小学生とお年寄りの73チームによるグラウンドゴルフと、小学生27チームによるミニバレーボールが行われました。グラウンドゴルフではお年寄りから指導を受け、ルールやボールを打つ力加減を学び、プレーを重ねるごとに上手になっていく小学生の姿がありました。

よい歯のコンクール、歯・口の健康啓発標語コンクール

よい歯から生まれる よい笑顔

歯や口に関する知識を広め関心を持ってもらおうと、よい歯のコンクールなどが6月7日、飯岡保健センターで開催されました。入賞は次のとおり(敬称略)。

【よい歯のコンクール】

8020の部／最優秀賞：河西義彦(鎌数) 優秀賞：加瀬登(二)、近藤百合子(下永井)、伊藤育子(三川) 親と子の部／最優秀賞：二國春香・颯太(二)

【歯・口の健康啓発標語コンクール】

小学生の部／最優秀賞：「ゴシゴシゴシ はぐきもいっしょにマッサージ」飯島寧々(中央小2年) 中学生の部／最優秀賞：「キレイな歯 未来もその歯で 笑おうよ」小林みのり(一中1年)



最優秀賞を受賞した二國親子(前列左・中)と河西さん(前列右)

6月 10日 咲き誇る 1,500本のあやめ

1,500本のあやめが咲き誇り、見ごろを迎えた川口沼親水公園で、第3回旭あやめまつりが開催されました。この日は管理するボランティア団体による苗のチャリティー配布や、保全会の高野さんによる、あやめの株分けなどの実演があり、訪れた多くの来場者でにぎわいを見せていました。



株分けの説明に聞き入る来場者

6月 7~9日 自分のことは自分で 2泊3日の共同生活



もらい湯でのだんらん

子どもたちが食事作りや身の回りのことを自分で行う通学合宿が、海上保健センターで開催されました。子どもたちは夕食を済ませると、宿舍の近くの家を訪問し風呂を借りる「もらい湯」を体験。子どもたちは風呂の順番を待つ間、もらい湯の協力者と学校生活の話などをして過ごしていました。

5月 27日 地域の人たちが主役 滝郷のまつり

滝郷生き活きふれあいまつりが、龍福寺境内特設会場で開催。滝郷小の児童たちによる金管バンドや、地元ダンスチームなど、海上地域で活動するさまざまな団体が出演しました。この日は、旭市観光大使の椎名佐千子さんも特別出演し、会場は多くの来場者でにぎわっていました。



新緑の中さまざまな催しが行われる



旭市のさまざまな情報を  
Facebookで公開しています。  
旭市 フェイスブック 検索



# あさひ 見聞録

けん ぶん らく

## 旭市消防操法大会

# まちを守る消防団員が消火技術を競う

消防操法大会が6月3日、旭文化の杜公園で開催され、市内28チームの消防団員が消火技術を競い合いました。主な結果は次のとおり(敬称略)。

### 【団体】

**ポンプ車の部**／1位：第1中隊第3分団第1部 2位：第1中隊第2分団第1部

**小型ポンプの部**／1位：第1中隊第2分団第2部 2位：第2中隊第6分団第3部

※旭市代表として海匠支部消防操法大会に出場。

### 【個人】

**ポンプ車の部**／最優秀指揮者：加瀬輝久(第1中隊第3分団第1部) 最優秀1番員：加瀬豪(第1中隊第1分団第2部) 最優秀2番員：神原郁美(第1中隊第1分団第2部) 最優秀3番員：鎌形覚(第1中隊第1分団第2部) 最優秀4番員：五木田敏晃(第1中隊第3分団第1部)

**小型ポンプの部**／最優秀指揮者：立本直人(第2中隊第6分団第3部) 最優秀1番員：大川将弥(第2中隊第6分団第3部) 最優秀2番員：川口健太(第2中隊第5分団第3部) 最優秀3番員：加瀬将太(第1中隊第2分団第2部)



①火点に向かって放水開始  
②規律の取れた整列  
③ポンプにホースを結合する

## 5月27日 ゴミゼロ運動で きれいなまちへ



道路脇のごみを拾う地域住民

ごみの散乱防止と再資源化促進の普及啓発を図り、きれいなまちづくりをするため、春のゴミゼロ運動が市内各地で行われました。この日は、早朝から自分たちの住んでいる地域の美化活動が実施され、道路脇などに捨てられたごみを協力して拾う参加者の姿がありました。

## 5月26日 復興が進む飯岡の 景観を体感

景観づくりに関心を持ってもらおうと、景観まちづくりフォーラム2018が飯岡地域で開催されました。参加者は刑部岬からまちを一望し、海岸線の景観や津波避難タワーなどを見て回りました。いいおかユートピアセンターでは、復興についてのパネルディスカッションなどが行われました。



飯岡のまちを望む参加者

## 5月23日 銚子連絡道路の 早期完成に向け



日本経済の行方について話す須田さん

第20回銚子連絡道路整備促進地区大会が、匝瑳市八日市場ドームで開催されました。関係者など約700人が出席し、連絡道路の一日も早い完成を図る決議が採択されました。また「どうなる日本経済のゆくえ」と題し、経済ジャーナリストの須田慎一郎さんによる基調講演も行われました。